

日本農薬学会誌 Vol. 36, No. 2 (2011)

目 次

学会賞受賞論文

- 農薬補助剤の機能と環境科学に関する研究……………田村廣人 269
植物ホルモン機能制御剤の創製と応用に関する研究……………浅見忠男 278

- 英文編掲載報文・短報等の要旨…………… 286

解 説

- 植物医科学とその意義……………難波成任 289

ミニレビュー

- 農薬バイオフロンティア ―脱石油社会の基幹産業を担う必須の農業資材・農薬とは―…………… 295
薬物代謝と農薬の効能：特に硫酸化について……………橋口拓勇, 榊原陽一, 水光正仁 297
脱皮の分子メカニズムとその阻害剤の構造活性相関……………中川好秋 300
有機リン殺虫剤プロチオホスが分子中に隠しもつ毒性発現のための秘密 ―抵抗性発現を生ま
ない農薬開発への提言―……………宮本 徹 304
“農薬が危ない！”と誰が言っているの？ ―如何にして人々の農薬に対する認識を変えるか―
……………梅津憲治 308
日本の農薬研究・開発に関する一考察……………田代茂喜 312
「植物の代謝系理解」の再構築……………吉川博道 316
昆虫の変態・休眠制御物質の創製……………桑野榮一 322

実験技術講座 安全性試験編（第2回）

- 農薬登録に必要な安全性試験―*in vivo* 試験―……………水橋福太郎 325

シンポジア

- 2010 日中農薬残留分析交流会…………… 340
第28回農薬環境科学研究会…………… 342

- エラータ…………… 345

- 会 報…………… (7)